令和４年度　小児在宅移行支援看護師育成研修プログラム

1. 目的

医療的ケアを必要とする子どもたちと家族が「暮らしの場」で過ごすことができる支援について学び、看護の実践に繋ぐことができる。

2. 目標

１）医療的ケアを必要とする子どもと家族が、さまざまな課題を持ちながら生活することを理解する。

２）医療的ケアを必要とする子どもと家族にとって暮らしの場に必要な知識と技術を習得する。

日時・会場	内　　容	講　　師
9 月 17 日（土） 13 : 30～16 : 30 【オンライン】	【講義】 １）京都府の現状と取り組み ２）地域における医療的ケア児支援の実際 ３）医療的ケア児とその家族の支援に必要な訪問看護の基礎知識	【講師】 京都府健康福祉部子育て総合戦略担当 副部長　柴田　浩継氏 はせがわ小児科 院長　　長谷川　功氏 訪問看護ステーションあおぞら京都 管理者　松井　裕美子氏
10 月 8 日（土） 10 : 00～16 : 00 【京都府立医科大学臨床講義棟】	【講義・技術演習】 １）在宅人工呼吸器 ２）緊急時の対応 ３）気管切開 ４）経腸栄養法	【講師】 株式会社　Kist 京都府立医科大学附属病院 小児科医師　　長谷川　龍志氏 耳鼻科医師　　杉山　庸一郎氏 小児外科医師　青井　重善氏 【ファシリテーター】 新生児集中ケア認定看護師　他

※10 月 8 日（土）の講義・技術演習につきましては、COVID-19 の感染拡大の状況により、オンラインに切り替わることがあります。